

“じいじ”と“ばあば”が地域再生－高齢化率 50%を目指す“はまタウン”

日本大学理工学部社会交通工学科 土屋克貴 鴨崎裕基 齊藤浅里 福井哲平 茂木翔平 渡瀬貴明

魅力が詰まった浜松市

位置



< 出典：浜松市役所HPより、日本並びに静岡県地図 >

広がる優良農地

浜松ではみかんやお茶といったたくさんの野菜や果実が栽培され優良農地が広がる。しかし、近年は高齢化率の増加や生産年齢人口の減少により総農家数が減少した結果として、耕作放棄地が増加している問題がある。その反面、趣味や副収入などとして農業を営む自給的農家は増加している。

< 出典：浜松市役所HP http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/ossei/shizoku/agri/00001/index.html >

名所



名産品



< 写真提供：浜松市、浜松観光コンベンションビューロー >

高齢者に優しいまちづくり

浜松市は全国に先駆けて平成 15 年にユニバーサルデザイン条例が施行された。また条例によって設置されたユニバーサルデザイン審議会によって、ユニバーサルデザインの調査審議する機関を設置するなど、快適で暮らしやすいまちづくりを推進している。

< 出典：浜松市 http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/siryoku/sishohatsu.html >

地の利



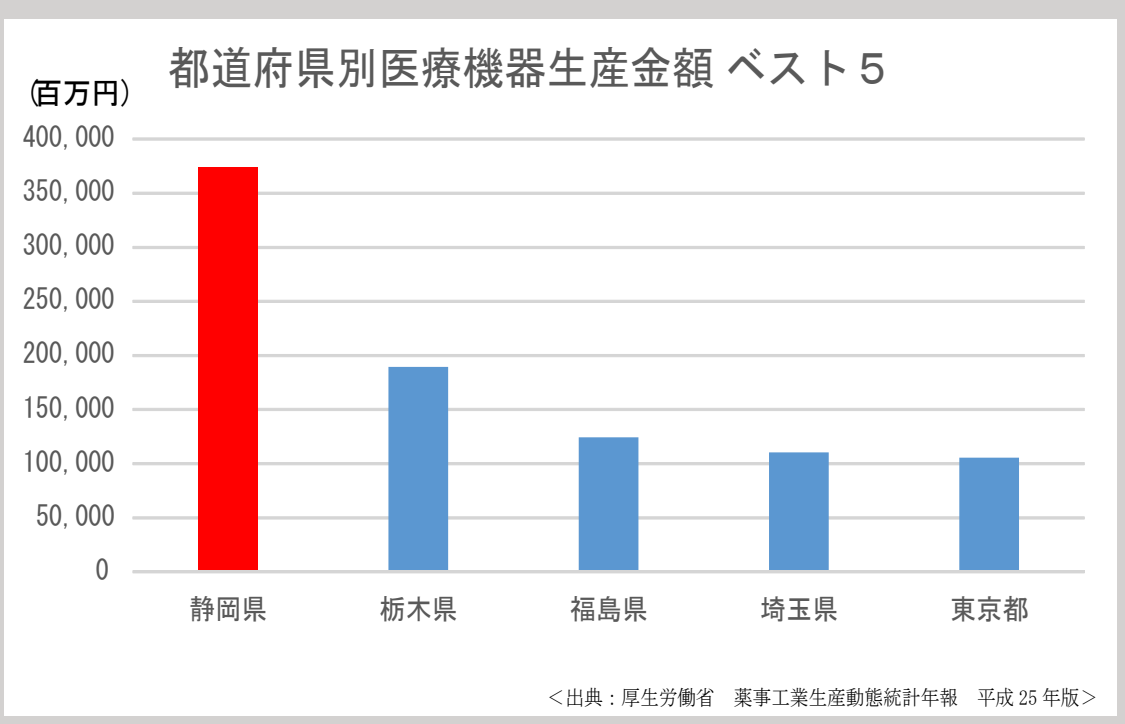
中心市街地活性化事業



近年、浜松都心部のにぎわいが低下していたが、それを打開するために“浜松中心市街地活性化基本計画”が平成 27 年 1 月 22 日付で認定された。今回の計画では前回より区域を拡大し、220ヘクタール（東京ドーム約 48 個分）となっている。この計画により商業機能の強化や住居の新たな供給、さらに道路の整備が進むことで、浜松市の中心市街地へのアクセス性が高まりより暮らしやすい街に！

< 写真提供：浜松市 > < 出典：浜松市 http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/shigai/city/re-development/siten/index.html >

ものづくりのまち浜松



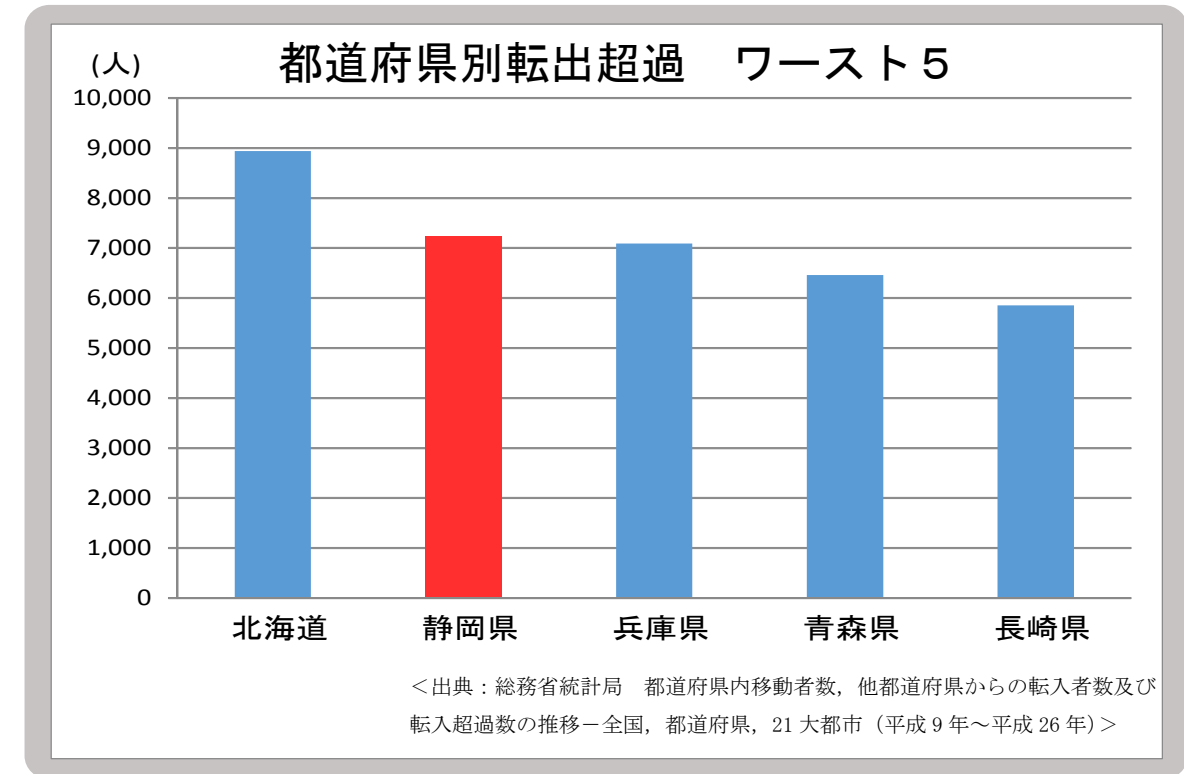
< 写真提供：浜松市、浜松製鋼 >

- 医療機器：静岡県は生産金額日本一！
 - ピアノ：明治 33 年にヤマハ株式会社から国産ピアノ第 1 号が誕生
 - オートバイ：本田技研工業が国産オートバイを初めて生産
 - 軽自動車：スズキは昭和 30 年に 2 サイクルエンジンを初めて採用した軽自動車を発明
 - かんざんじロープウェイ：日本初の湖上ロープウェイとして登場
- < 出典：浜松市 http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/siryoku/sishohatsu.html >

「はまタウン」で地域創生

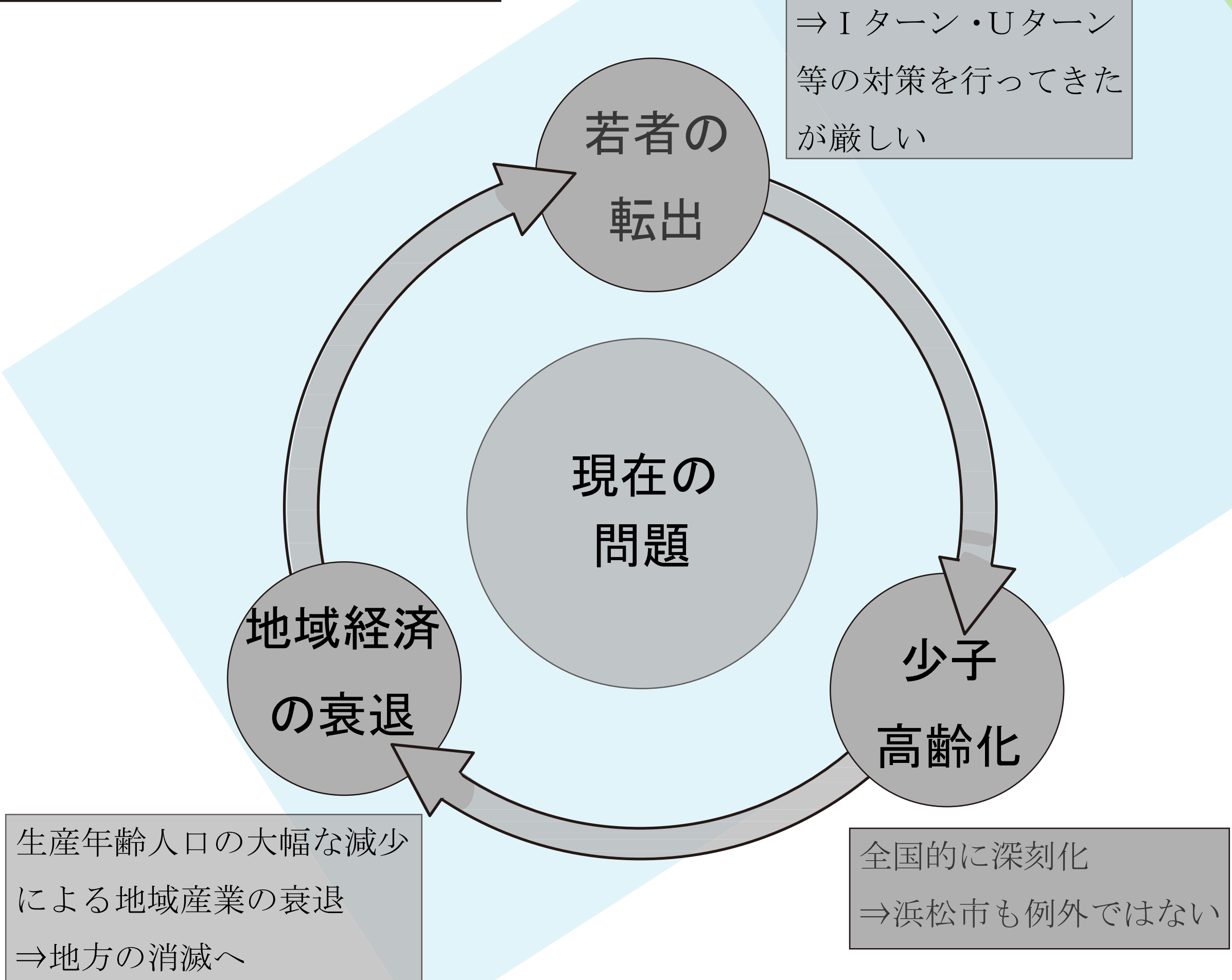
我々は、高齢者の転入を促進することで地域創生を目指す！

- 多様な世代が共に暮らせる福祉・医療の充実
- 地域に雇用を生み出す新産業の創出
- 居住環境の向上などや移動しやすい空間の充実



静岡県は全国 2 位の人口転出超過県！

現状の負のスパイラル



浜松市という選定理由

すべての地域でこの考えが成立するわけではないが、まだまだ潜在的な魅力が残っている浜松市に視点を置くことで、このようなビジネスモデルが実現できそうな場所と判断した。

高齢者の転入

今まで得た知恵や経験を現場で活かしてもらう

高齢者の
“RE” start
+
“A” live
ctive
+
“D” emand

高齢者だからできる
・本当のおせっかい
・第二の人生のスタート

高齢者だからできる
“イノベーション”
・新しい地域ブランド
・新たな医療

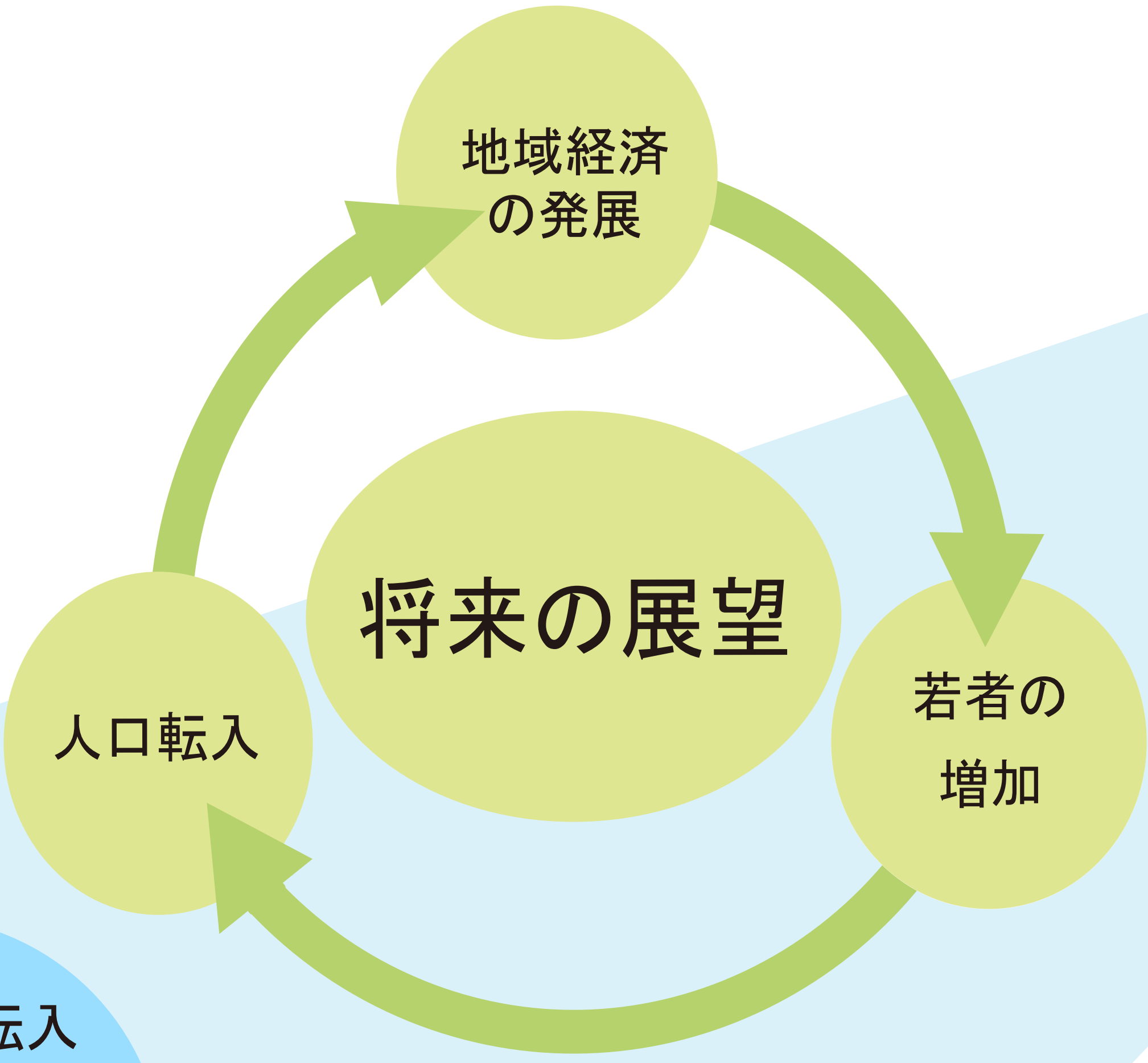
街の活性化

高齢者による規模の確保によって地域内の経済がまわる⇒街の活性化に繋がる



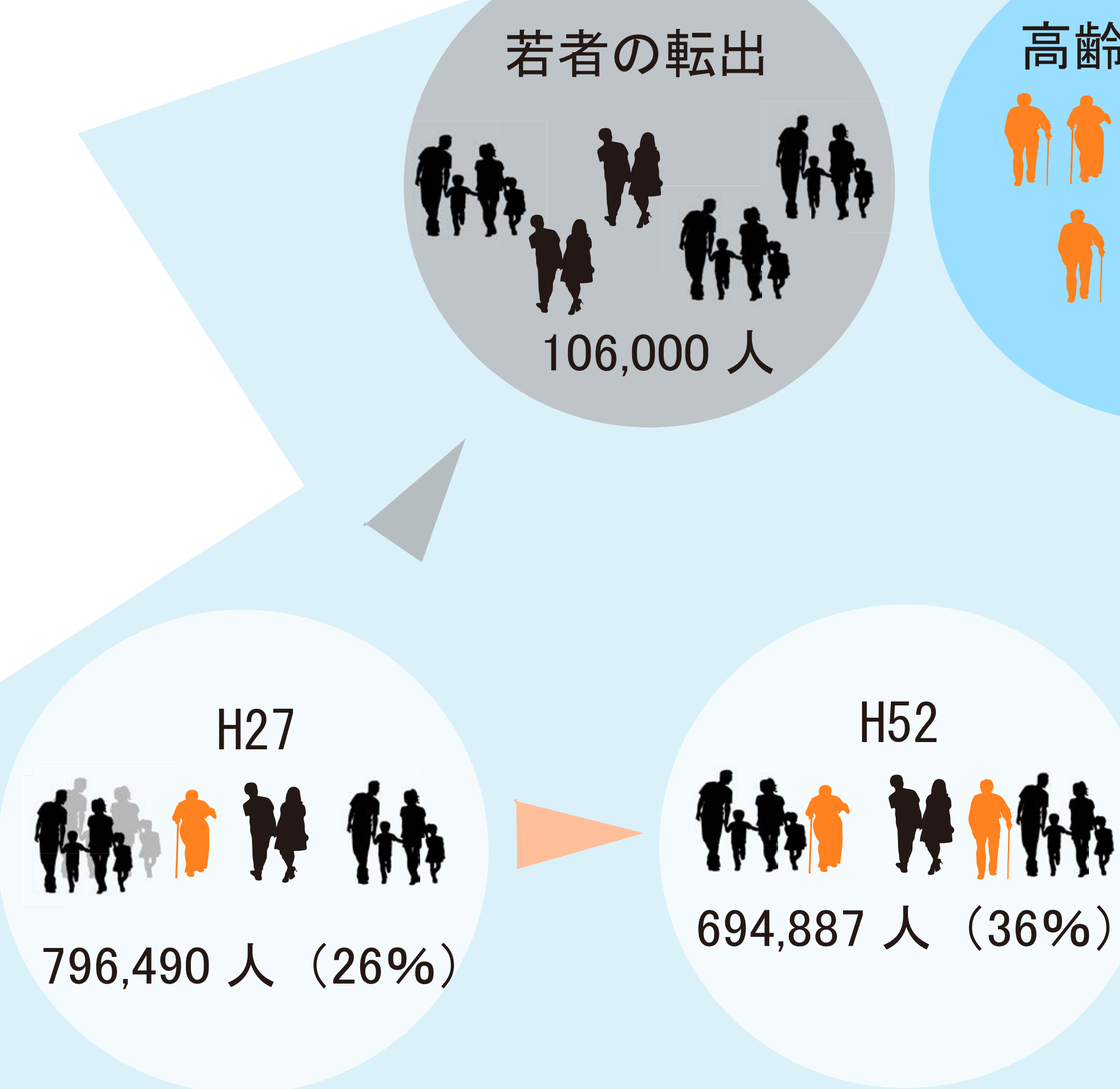
はまたウンの将来の展望

はまじい・はまばあプロジェクトによって
高齢化率 50%に！
↓
高齢者の活躍で生産年齢人口が増える
↓
地域経済の活性化へ
↓
若者の転入が増加して、正のスパイラルへと導く！



今後の課題
①このプロジェクトを実施するためには、地域の若者が中心となり、“やрмаいか精神”を持って頑張れるきっかけづくりが重要である。
②地域の生産力の増大，雇用の創出などを定量的に明らかにしているではない。今後，検討を行いたい。

浜松市の人口の推移



はまたウンは浜松市の将来に繋がる一例にすぎず，高齢者を支える若者の転入によって結果的に生産年齢人口が増加し，極端な年齢層の広がり的人口分布を改善する。

はまたウンの人口構想図（カッコ内は高齢化率）

<出典：浜松市の将来推計人口（平成 25 年 3 月推計） 企画調整部企画課>

はまじい・はまばあプロジェクト

- はまじい・はまばあブランド**
高齢者自身の手で，いちからものづくり．地産地消やゼロエミッションを進める．
- はまじい・はまばあ先生**
高齢者が託児を行う．駅前や駅ナカ，高架下などの有効活用により待機児童の減少や女性の働きやすさを支援する．
- はまの医療介護**
ハイレベルな医療技術と高次医療施設の融合で，高度な医療や介護が可能となる．
- はまじい・はまばあサークル**
高齢者同士のコミュニケーションの場ができる．趣味や地域ボランティアに参加することで高齢者同士の交流を深める．



はまたウンによる需要創出効果

転入した高齢者の家族がはまたウンを訪れることで，需要の創出効果が見込まれる！

例えば，高齢者50,000世帯の転入があり，その全ての家族が浜松を訪れて，1回の訪問で30,000円を使うと仮定すると

30,000円/世帯の消費

×

50,000世帯の訪問

＝

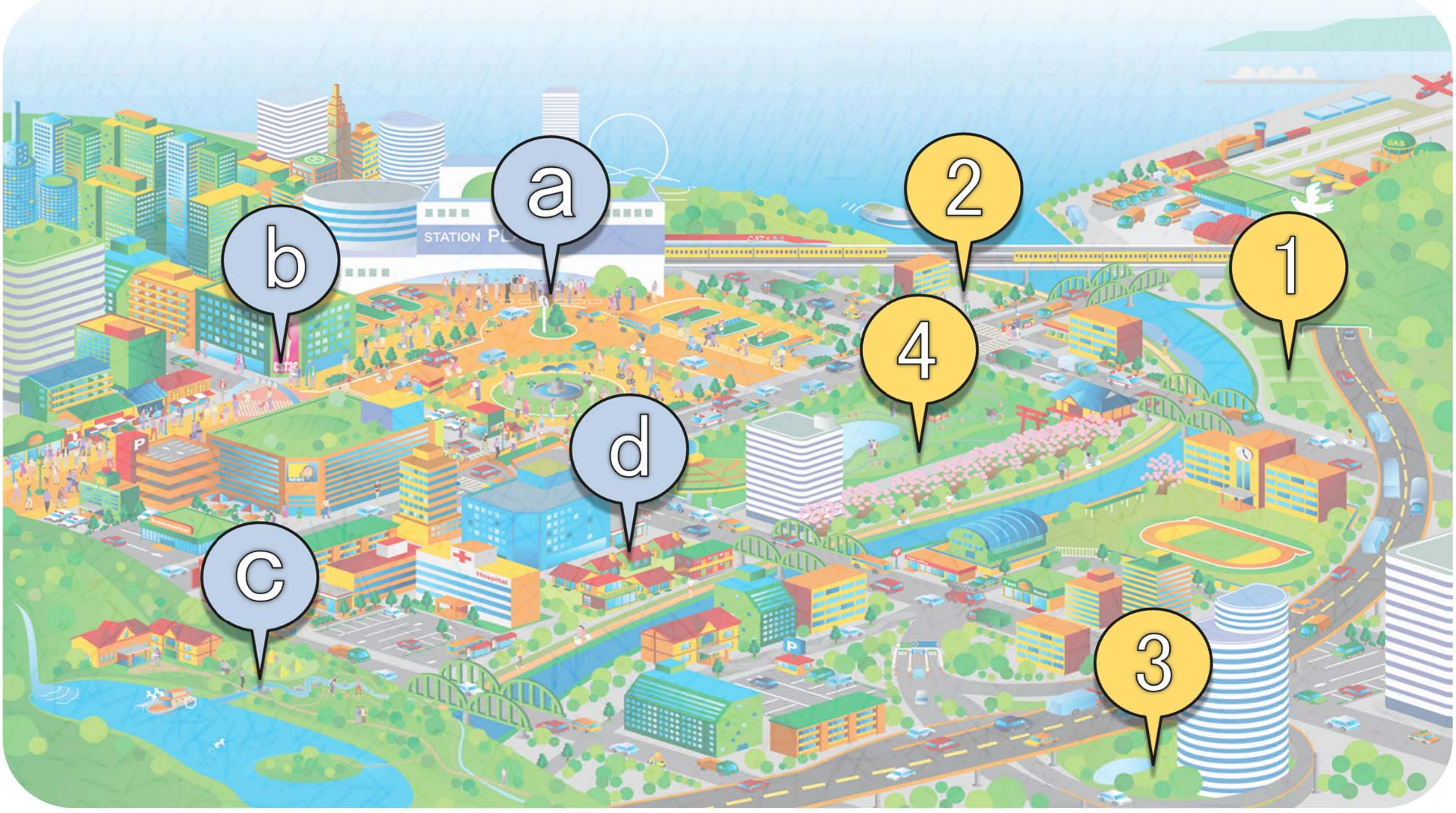
15億円の需要創出効果!



東京から浜松まで
新幹線で90分!!!



浜松名産の
おいしいうなぎ



ポカポカ陽気に皆で
フラワーパークへ



遊んだ後はじいじと
ばあばのお家へ

<写真提供：浜松観光コンベンションビューロー・ 浜松情報 BOOK>